

研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

過剰歯が原因で萌出障害を呈した歯の長期的予後観察	
1. 研究の対象および研究対象期間 2014年から2024年3月までに、昭和大学歯科病院 小児歯科で過剰歯の診断を受け、摘出手術を行った患者さん。	
2. 研究目的・方法 子どもの口腔内では歯の数が不足したり、多くなったりすることが頻回に生じます。歯の数が多くなってしまうと、一部の患者さんでは、永久歯が生えにくくなってしまうたり、本来とは違う方向にはえてしまったりすることがあります。そのようなことが生じないよう、当科では歯の数が多い患者さんに対してはエックス線での検査を行い、他の歯に影響を及ぼす可能性が高く、永久歯へ影響があると診断された場合は、よぶんな歯の抜去を行っています。 しかし、よぶんな歯の抜去をした後、永久歯への影響が改善せず、再度処置が必要になる場合もあります。 そこで今回、よぶんな歯を抜去した後の経過を調査することにより、抜去が歯列に与える影響を調査し、術式、摘出時期の検討を行うことを目的として調査を行うことを考えています。	
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年 7月31日まで	
4. 研究に用いる試料・情報の種類 年齢、性別、よぶんな歯の本数、よぶんな歯の位置と生えている方向、抜歯した時期、抜歯の方法、抜歯後に永久歯への影響が改善されているか、抜歯後に処置が必要となった場合は行った処置の内容。	
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません	
6. 研究組織 研究責任者 歯学部 小児成育歯科学講座 講師 杉山 智美 研究分担者 歯学部 小児成育歯科学講座 助教 下村 直史	

研究分担者	歯学部	小児成育歯科学講座	教授	船津	敬弘
研究分担者	歯学部	小児成育歯科学講座	大学院	杉本	拓海
研究分担者	歯学部	小児成育歯科学講座	大学院	柴原	果依
研究分担者	歯学部	小児成育歯科学講座	客員教授	島田	幸恵

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 歯学部 小児成育歯科学講座

氏名：杉山 智美

住所： 東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号：03-5498-0273